

# あしたのために

四日市市立朝明中学校  
1年生学年通信  
令和元年10月21日(月)  
その69 文責(浅野)

自主自立!

## あさがお

～つまずいても転んでも 涙を拭いて目を開ければ  
進む道も広がる空も 笑っているはずさ～

今日から文化祭日課となり、合唱コンクールへの取り組みがはじまりました。音楽の授業では、合唱コンクールに向けて学年合唱の曲を中心に練習しています。ただ、「歌う」「音程を覚える」のではなく、曲全体の構成を考え、歌詞に込められた思いなどについて学んでいます。

学年合唱で歌う、「あさがお」という曲は、女声と男声の二部で歌いますが、1年生の声作りには大変歌いやすく、これからの「人生」に向けた力強く、物語性のある素敵な曲です。友を想う心、まっすぐに生きていこう、という自分への誓い。「頑張ろう!」などの押しつけがましい言葉が、全くないことに共感を覚える歌詞です。

人生の中で「音楽」の存在はなくてはならないもの。その中でも「歌」は様々な場面で、あなたたちを助けてくれたり、あなたたちの感情を表現してくれたりするものです。そんな歌の素晴らしさを改めて考え、歌詞の中に共感できる自分に気づくのです。「一つ一つの歌詞には深い意味があり、心を持つ」と言われます。さらにその歌詞に音楽を吹き込むことで、歌詞は生きるのです。

何事にも一生懸命な人生を歩んでいると、何気ない歌の歌詞や本に書いてある1行、映画の中のセリフなども心に深く響き、その言葉の意味の深さを受け取ることができますよね。歌の持つ力はすごいのです。

### あさがお

作詞・作曲 山崎朋子

一、  
負けないうって強い心で 立ち上がって進んでも  
負けそうな弱い自分に 寄りかかってしまう  
悔しいって流す涙は たぶん今までの自分に  
さよならを言って歩き出すためのエールなんだ  
まっすぐ まっすぐ 空に伸びてゆく花は  
こんなに暑い日差しにも 負けないう強さがある  
つまずいても転んでも 涙を拭いて目を開ければ  
進む道も広がる空も 笑っているはずさ

二、  
振り返ることもしないで 季節を走り抜けてきた  
今ここに見える自分は どんな顔してるの  
もうすぐ もうすぐ 空に届きそうなほど  
青いあさがおは僕らを そっと見つめてるよ  
頑張ったよっていつか 胸を張って言えるように  
強い思いこの手に握り 歩いていけばいい  
吸い込まれそうな空は 青く輝いているよ  
風に揺れる花は僕らを見守っているんだ